高所団地給水契約書

倉敷市水道局（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）

は、下記地内に建設する団地に対する加圧給水施設を要する水道工事の施工及び維持管理に関し、次のとおり契約を締結する。

記

- 1 団地所在地 倉敷市
- 2 実施計画
 - (1) 対象世帯数 戸
 - (2) 引込口径 ϕ mm
 - (3) 私設給水管の口径 ϕ mm 延長 m
 ϕ mm 延長 m
 ϕ mm 延長 m
 ϕ mm 延長 m
 - (4) 敷地標高（国土地理院の標高による。）
最高 m 最低 m
- 3 団地内に必要な私設給水施設、附属施設、私設給水装置の引込み管及び私設消火栓等（以下「給水施設」という。）は、乙の責任において施工し、その工事費は、全額乙において負担するものとする。
- 4 乙は、次の各号に定める負担金を甲に前納するものとする。
 - (1) 水道利用加入金 円
 - (2) 工事負担金 円
 - (3) 管理負担金 円管理負担金は、10 箇年分の減価償却費、電力料、その他（ ）の合計額とする。（別紙計算書による。）
- 5 乙は、団地内給水施設工事完成後、甲のしゅん工検査を受け、当該給水施設（給水本管よ

り止水栓まで及び各戸の宅地内給水装置を除く。）のうち受水槽、加圧装置、送水管、高架水槽、団地内通路部分の給水管及びこれらに関連する電気計装設備等一切の施設並びに当該施設に要する用地（団地内通路の送水管、給水管等の管路用地を除く。）等は、甲に寄附するものとし、なお、時期については水道局の指示に従うものとする。

6 乙は、甲及び分譲者に対して団地内通路部分及び当該水道施設に関する土地の使用（掘削等の関連工事を含む。）については、無条件で承諾したものとし、借地料等は永久に無料とするものとする。また、当該水道施設について、事後甲が第三者のために実施し、又は許可した新設、改良工事等についても同様とし、一切異議はないものとする。

7 乙は、第5項の規定に基づく寄附の際、次の各号に定める書類を完備して速やかに甲に提出するものとする。

(1) 水道施設の場合

ア 寄附申出書	1 通
イ 工事しゅん工図	
ウ 敷地高低図	1 枚
エ 現場写真	

(2) 土地の場合

ア 寄附申出書	1 通
イ 分筆後の登記簿謄本	1 通
ウ 地積測量図	1 枚
エ 地形図	1 枚
オ 位置図	1 枚

8 第5項に規定する給水施設用地は、寄附採納後、乙の責任において甲の水道用地として所有権移転登記をするものとし、所有権移転後の登記簿謄本（写しでも可）を甲に提出するものとする。

9 第5項の規定により乙が寄附した給水施設及び当該用地については、甲において維持管理するものとする。ただし、当該給水施設が乙のかしにより工事完成後1箇年以内に故障又は使用不能になった場合は、当該修理に必要な一切の費用を乙が負担するものとする。

10 乙は、工事の施工、給水等については、倉敷市水道条例、諸規程及び設計基準を遵守し、

甲の指示により行うものとする。

11 乙は、団地内の土地を他人に分譲する場合は、乙の責任において前各項に定める事項を分譲する相手方に周知了解させるものとする。

12 前各項に定めるもののほか疑義を生じた場合、乙は、甲の決定に従うものとする。ただし、乙は意見を申し述べることができる。

この契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ各1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 倉敷市水道局
倉敷市水道事業管理者
尾崎 英樹

本人（代表者）自署又は記名押印

乙